

2011

CA SPORTKART ENDURANCE SERIES

サーキット秋ヶ瀬・スポーツカート・耐久シリーズ

AUTOSPORT EAST JAPAN SPORTKART SERIES

オートスポーツ・東日本・スポーツカートシリーズ

第1戦・第5戦

特別規則書

CIRCUIT AKIGASE

本大会はオートスポーツ・イーストジャパン・スポーツカートシリーズの開催概要にしたがって開催される

1、イベント名称

- ・シーエー・スポーツカート・耐久シリーズ
- ・オートスポーツ・イーストジャパン・スポーツカート・シリーズ

2、主催者

有限会社 サーキット秋ヶ瀬

埼玉県さいたま市桜区上大久保1099

TEL 048-855-7862 FAX 048-854-8280

mail info@akigase.co.jp http://www.akigase.co.jp

3、開催の有無およびキャンセル

悪天候の場合は、主催者判断により開催の中止を決定する。チームの第1ドライバーに対して電話連絡にて中止を伝える。コンディションが微妙な場合は1度サーキットに集まった状態での判断をする場合がある。参加者都合によるキャンセルは参加費の返却はしない。

4、開催区分

GT1: K-TAIスポーツカート規則に則った参加者持ち込みカート

GT2: サーキット秋ヶ瀬所有のレンタルカート

5、日程・レース時間・各クラスのグリッド数

開幕戦 4/3(日) 4時間耐久レース ※AS杯 開幕戦 Wタイトル開催

第2戦 5/29(日) 4時間耐久レース

第3戦 9/4(日) 4時間耐久レース

第4戦 10/16(日) 4時間耐久レース ※AS杯 第5戦 Wタイトル開催

最終戦 11/20(日) 4時間耐久レース

※ GT1グリッド数→25 GT2グリッド数→11

6、参加申込

AS杯Wタイトルレースは

オートスポーツWEBのエントリーフォームより申込

※エントリー開始日時、締めきり日はWEBでご確認ください

AS杯Wタイトルレース以外は

開催日の1ヶ月前よりエントリー開始。サーキット秋ヶ瀬HPにてエントリー方法を告知。

7、参加費

	GT1クラス	GT2クラス
4時間レース	¥25,000	¥50,000
5時間レース	¥28,000	¥70,000

8、GT2参戦車両の決定、およびスターティンググリッド

参加受付時に先着順にてくじ引きで決定。同時にスターティンググリッドも決定。例) 1号車→GT2のPP・2号車→GT2の2番グリッド…

9、スターティンググリッド

GT1クラスが先頭、その後方にGT2クラスとする。

10、ドライバー装備

バイザーの付いたフルフェイスヘルメット着用義務とする

(モトクロスタイプでもゴーグルを着用すれば可)

メカニックつなぎ以上の服装を着用。くるぶしまで覆う靴。滑り止め付手袋。

11、フォーメーションラップ

スタート前に1周のフォーメーションラップを行う。

再度、自身のスターティンググリッドに停車する事。

12、スタート

全車のスタート準備を確認後、PPの前で赤旗を掲げたオフィシャルがコース外に退去。2～3秒後に信号機の赤点灯が青点灯に変わりスタートとなる。

状況により、日章旗を使用する場合もある。

13、ペナルティー

レース中、規則に違反した者はペナルティーの対象となる。

ペナルティーの種類は以下の通り。

- a、警告
- b、ピットストップペナルティー
- c、最終結果より周回数減算
- d、失格

具体的な行為によるペナルティーは以下の通り

a、警告

プッシングや幅よせなど

b、ピットストップペナルティー

※停止時間は程度により主催者が判断する

- ・ スタート時のフライング
- ・ イエローラインカット
- ・ コース外走行
- ・ 与えられたフラッグサインの無視
- ・ ピットロードシケインの最徐行違反によるパイロンタッチ
- ・ プッシング、幅よせなど
- ・ ピットロード最徐行違反
- ・ ドライバー交代時のエンジンストップ違反(GT1のみ)
- ・ ドライバー交代時の手順違反(GT2のみ)
- ・ 給油時にガソリンをこぼす行為
- ・ その他、主催者が判断した場合

c、最終結果より周回数減算

- ・主催者が判断した場合行う

d、失格

- ・危険行為
- ・与えられたフラッグの無視
- ・チェーンオイル塗布、義務違反(GT2のみ)
- ・無断セッティング変更(GT2のみ)

- ・その他主催者が判断した場合

14、ペナルティー提示方法

a、『警告』の場合

コースサイドからゼッケンボードと白・黒旗(三角染分)を提示する。

ドライバーは再度ルール違反を繰り返さぬよう心がけて競技を続行する。

b、『ペナルティーストップ』の場合

コースサイドからゼッケンボードとPS(ペナルティー・ストップ)ボードを提示。提示されたドライバーは速やかにピットインし、ペナルティーストップエリアにて指示された間、停止する。オフィシャルの合図で再スタートを行う事。ペナルティーストップの際はドライバー交代、および全てのピット作業が行えない事とする

c、『周回数減算』の場合

対象のチーム員に状況の確認後、程度に応じた周回数減算を行う

d、『失格』の場合

コースサイドからゼッケンボードと黒旗を提示する。速やかにピットインすること。

15、ドライバー交代

次に走行するドライバーはエリア内でスムーズに交代が出来るように走行できる準備をして走行中のドライバーを迎え入れること。

次ドライバー及び、チームメイトは指定されたサインエリアから走行中のドライバーにピットインの指示を出すこと。

指定するピットロード区間(ピットロード入口に設置されたシケイン～コントロールタワー付近に設置されたシケインまで)は全て最徐行(いつでも止まれる速度)とする。

交代時間をチームで計り、交代後は指定のドライバーチェック用紙の記入を義務付ける。その後チェック員(オフィシャル)に検印をもらうこと。※記入例は別途参照

ドライバー交代エリアでは交代以外の作業(チェーンオイル、エアーチェックなど)を禁止する。※シートポジション変更のともなう作業は例外とする

各クラスの交代手順は以下の通りとし交代方法に不備、違反があった場合は程度に応じたペナルティーストップ、または失格とする。

《GT1》

- ・ドライバー交代エリアに前詰にて停止。エンジンを切って行う事。

4時間&5時間耐久→7回以上のドライバー交代

※エリア内は追い越し禁止とする。前車の出走に続き順次スタートし、前車にトラブルが発生した場合はオフィシャルの誘導で前に出てスタートする事

《GT2》

- ・ドライバー交代エリアに前詰で停車後、エンジンを停止せずに常にブレーキをかけた状態にて行う事。(詳しくはドライバーズミーティング時に説明)

※エリア内は追い越し禁止とする。前車の出走に続き順次スタートし、前車にトラブルが発生した場合はオフィシャルの誘導で前に出てスタートする事

- ・交代回数は各チーム、ハンディーストップ回数制で決められた回数行う

●ドライバーチェンジの回数は参加するドライバーの平均体重と平均年齢で決定します。

平均体重＋平均年齢＝110以上 →4回以上

平均体重＋平均年齢＝105以上～110未満 →5回以上

平均体重＋平均年齢＝100以上～105未満 →6回以上

平均体重＋平均年齢＝95以上～100未満 →7回以上

平均体重＋平均年齢＝95未満 →8回以上

計量は受付終了後、車検場にてチーム単位で行います

女性ドライバーも計量を行うこととする。

16、GT1規定重量

GT1の最低重量はチームごとに登録ドライバーの平均体重に車両重量を加えた重さを140Kg以上とし、重量測定においては入賞チームのみ行う。(平均体重はドライビング装備での値とする) ウェイトを搭載する場合は、ボルトで脱落しないよう固定すること。レース後、規定に満たない場合は程度に応じたペナルティーを科す。

17、セーフティーカー

必要に応じて、セーフティーカーがコースインする。その間、全ポスト黄旗が提示され追い越し禁止となる。

故障車両の回収はオフィシャルの指示、誘導の元行い、反する場合はペナルティーを与える。

セーフティーカー退去後、グリーンフラッグの合図でレース再開とする。ただし、コントロールラインを越えるまでは前車を追い越してはならない。

18、リペア(修理)について

いかなる場合もコース内での修理は認めない。

《GT1》

各チームのピットエリア、または指定されたリペアエリアで行う事。

《GT2》

走行中にメカニカルトラブルが発生した場合はリペアエリアに停止する事。全ての作業はオフィシャルが行う事とする。操作ミスによりカートを破損した場合はリタイヤとなる。修復の可、不可は主催者判断とする。

19、給油、チェーンオイルの塗布

- ・『チェーンオイル塗布 & 給油エリア』にて給油を行う事。

このエリアではチェーンオイル塗布、給油以外の作業を禁止する。

- ・1度に給油できる台数は5台までとし、満席の場合スルーを可とします。また、1台の待機を可とします。
- ・ガソリンをこぼした場合程度に応じたペナルティーを科す。
- ・給油後は給油場にてドライバー交代が義務付けられる。

《GT1》

給油の時間帯について指定はなし。給油回数も自由とする。

エンジョイとチャレンジのスタート搭載量と再給油量は各レース前に告知することとする。

オイルジョッキは禁止。計量確認できるポリミックスなどの容器を各チームで用意する事。また、事前に規定量のガソリン容器を給油所のオフィシャルに提出し、給油前にオフィシャルから受け取る事。給油は3分間の停止の間に各チーム員が行う事とする。チェーンオイルの塗布は自由とする。

※5時間レースは別途開催前に案内します。

《GT2》

4時間耐久の場合

1回目:70分~90分、2回目:150分~170分に給油&チェーンオイル塗布

3分間の停止中に主催者用意のガソリンをチーム員が満タンまで給油する。また、チェーンオイルの塗布も主催者用意の物を使用し、チーム員が行う。その際、エリア内のオフィシャルの指示、誘導のもと行うこと。

(※5時間レース時は、現在調整中)

20、賞典 ※GT1、GT2別賞典

1位~3位:正賞・副賞・シャンパン

4位~10位:副賞

ただし、クラス別の参加台数に応じて以下の制限を行う。

5台:1位のみ

6~7台:3位まで

8~9台:4位まで

10~11台:5位まで

12台~13台:6位まで

14台~15台:7位まで

16台~17台:8位まで

18台~19台:9位まで

20台以上:10位まで

21、シリーズポイント。

決勝順位 1位 2位 3位 4位 5位 6位 7位 8位

ポイント 15 12 9 7 6 5 4 3

※9位以下出走1ポイント

最終戦はボーナスポイント制

決勝順位 1位 2位 3位 4位 5位 6位 7位 8位 9位

ポイント 25 20 17 14 11 9 7 5 3

※10位以下出走1ポイント

※有効ポイント制(4戦)

22、CA耐久シリーズ賞典 ※GT1、GT2別賞典

シリーズチャンピオン:正賞、副賞

シリーズ2位:正賞、副賞

シリーズ3位:正賞、副賞

※各クラス、翌年のもてぎRKF出場枠については調整中

23、修理代

- ・カートを破損した場合は別途修理代を請求する。
- ・GT2クラスのセッティング変更は行えません。

24、フラッグ

《イエローフラッグの提示》

停止車両手前のポストでイエローフラッグの提示を行う。イエローフラッグから前方注意で、停止車両までの区間追い越し禁止となる。減速は必要に応じて行い、急減速は絶対に行わない事。停止車両がコース上に複数またはライン上の場合は振動でイエローフラッグが提示される。減速が必要な場合は後方に合図を送り、徐々に減速する事。

25、コース上の注意点

コース上でスピンをした場合は、後方に両手を挙げドライバーズサインを送ること。後方の安全確認後に再スタートを切ること。

※後方からの走行を妨げる再スタートはペナルティーを科す。

いかなる場合も進行方向とは逆に走行してはならない。(但し、安全確認後、最小限の方向転換は認められる。)

《GT1》

必要に応じて車両から降りてドライバー自ら安全確保すること。

《GT2》

壁の方を向いて止まったり、段差に乗り上げて止まった場合(※再スタートできない場合)は、カートに乗ったままオフィシャルを待つこと。

オフィシャルの誘導なしにカートから降りた場合はペナルティーを科す。

GT1とGT2による速度差で接触事故がないように、4コーナー(右コーナー)～5コーナー(最終コーナー)にかけてのバックストレートサイドにパイロンを設置し、その先から最終コーナー進入手前の切り替えし部分でGT1はGT2を右側から抜いてはならない。オフィシャルが危険な追い越しと判断した場合はペナルティーを科す。

26、レース中止

天候の変化や事故などでレース続行が困難な場合は赤旗を提示しレースを終了する場合がある。

その場合、赤旗提示の1周前の順位を最終結果とする。